



創ろう！みんなのさくま通信

News Letter

回覧

第4号
2025年6月19日発行

作成者：浜松山里いきいき応援隊
舟橋 卓也

佐久間に来てから半年。ようやく見えてきた自分の理想像

佐久間町に引っ越してから半年が経ちました。時の流れって本当に早いですね…。この半年間、沢山の出会いや気づきがあった中で、ようやく自分の目指す地域のビジョンが見えてきました！

佐久間町の方々優しい方が多く、顔を出せば温かく迎えてくれます。そんな佐久間町の方々こそ、「佐久間町の魅力」であると私は感じています。

そんな優しい佐久間町の方々の活力を上げるために、「日頃から自由に色々な人たちが集まる場をつくりたい。そのような場所が、中部天竜駅前にできたらいいなあ…」と考えています。

今はまだ理想図に過ぎませんが、これから佐久間地区の自治会長や民生委員、社協の関係者の方々と連携しながら、本格的に具体的なイメージマップを描いていく予定です！



中部天竜駅前の光景。かつてこの地では「佐久間レールパーク」が存在し、鉄道ファンを中心に多くの人で賑わっていました。今でも、時々鉄道ファンの方々が訪れるのを目にします。

浦川を舞台に、新しいチャレンジが始まります！

隣町の水窪町や東栄町では、若い人たちが色々と事業を始め、地域が盛り上がり始めています。そんな中、若い人たちのチャレンジが佐久間町でも始まろうとしています！それが、来月の12日と13日にかけて浦川を舞台に行われる、起業家を目指している学生たちを対象とした「佐久間町の地域課題を発見し、解決策をみんなで提案していく」という探求型のフィールドワークです！

私としても、若い人の地域離れが深刻な佐久間町に新たな可能性が生まれることは非常に嬉しいことだと思いますし、佐久間町に関わる若い人たちが増えることで、私の目指す地域の姿である「地域の人の活力が上がる」という形に進んで欲しいな…という思いや期待があります。

しかしながら、このような動きがあることを地域の方々あまり知られていないという現状に対して「勿体無いな…」と感じています。

こうした現状がある中で、私が貢献していきたいことは…

- 一人でも多くの地域の方々に、このような動きがあることを理解して貰えるように周知すること
- 地域の方々がこのような場に参画し、地域外の若い人たちと共に地域の課題を考えられる場にしていこう

で、より多くの地域の方々が「佐久間町がこんな地域になったらいいよね！」というビジョンを思い描くようになる、そんなきっかけを作りたいな…と切実に思っています。

DoerTribe Hamamatsu

浜松市中山間地域 学生フィールドワーク・プログラム in SAKUMA

地域とつながる、
未来をつくる

6.15 sun - 7.13 sun

学生限定
無料

地域を学び、未来を創る3ステップ

「浜松市中山間地域 学生フィールドワークプログラム in SAKUMA」は、浜松市の中山間地域を舞台に、地域課題の発見から解決策の提案までを体系的に学ぶ探究型プログラムです。

地域の課題を「知る」ことから始まり、実際に現場を訪れて「感じる」、そして課題に向き合って「考える」という3ステップで進みます。

合宿形式のワークショップでは、地域の人々との対話やディスカッションを通して、課題を深掘りし、提案へとまとめます。

学びと実践が融合した本プログラムで、地域に対する深い理解と行動力、そして課題解決スキルを身につけることができます。

こんな学生さんにおすすめ

中山間地域の活性化に興味がある 課題の発見とアイデア着想のスキルを磨きたい 社会で活躍できる人材を目指している

主催 浜松市 運営受託者 FUSE (浜松いわた信用金庫)

SNSにて公開されている、7/12・13に佐久間町で行われるプログラムのチラシ（裏面は次頁に掲載）。

で、より多くの地域の方々が「佐久間町がこんな地域になったらいいよね！」というビジョンを思い描くようになる、そんなきっかけを作りたいな…と切実に思っています。

これからも佐久間町で新しいチャレンジをする若い人たちが出てきましたら、私自身すごく応援したい気持ちがありますし、地域の皆さんからも佐久間町で新しいチャレンジをする若い人々を後押しするような動きが出てきて欲しいな…と願っています。

こうして地域の方々と共に地域課題を解決していくためには、まず私自身が率先して地域活動に従事し、より多くの地域の方々と顔の見える関係を築いていくことが大事だと思っています。

6月は閑散期かと思われそうですが、少しでも多く地域活動に貢献できればと思いますので、手伝って欲しいことや参加して欲しいこと、もしくは「一度私とお話してみたい！」ということがありますら、いつでもお待ちしております！！

※私に直接頼みづらいようでしたら、観光協会や社協などを通して頂くのも良いかと思っております…！！

プログラムコーチ



戸田 裕昭 氏
 株式会社 山崎建設
 静岡県建設委員会 大学卒業後、オフィス家具メーカーにて新築事業推進・地域活性化に携わり、能登半島地方開発アドバイザーや国土交通省スマートアサイン推進推進アドバイザーなどを務め、全国各地の事業展開のアドバイスを担当。

地域講師





中谷明史 氏 山崎 代表
玉田哲也 氏 元アサイン推進代表
大見孝也 氏 能登半島地方開発代表

カリキュラム

開催日時	会場	内容
6月15日(日) 13:00-18:00	天竜トライアル オフィス (0943-300-3038)	経済産業省中小企業庁が主催する「地域に根づく、いまさら商売調査 2021」に認定されたフリューバー商店街を有する天竜二階地区のキーパーソンから地域活性化事例を学びます。また、合宿研修で選ばれる天竜町の「現状と課題」を事前に理解することを目的としたワークショップを開催して実施します。
7月22日(土) 9:30-18:00	佐久間町	二階地区の好事例を基に、佐久間町を訪問し、フィールドワークや話し合いを通じて地域を深く理解したうえで、佐久間町の「課題」に基づいたのアイデアを出すことを目的としたワークショップを実施します。参加者は、現場で見た学びをもとに地域活性化のための目的別のアクションを考案し、発表します。

※参加費無料(交通費は別途) ※定員10名



フィールドワーク開催地 佐久間町
 佐久間町天竜区佐久間町は、愛知県と長野県との県境に位置し、かつては天竜川流域の交易拠点の一つでした。大部分が森林と団地で占められ、発展を停滞させた茶の生産や、林業が盛んな地域です。また、酒造者として知られる神楽 産の酒や、近代と伝統の食文化「佐久間漬物」など、歴史や文化が豊富にあります。
 昭和30年代までは、林業が中心で栄えましたが、現在は人口減少と高齢化が進み、地域の若い手不足が課題です。一方で、思いのある地域住民や、思いいき必要経路、地元出身の若者たちが進出し、この地域ならではの魅力を再発見し、次世代へと繋げようというチャレンジをしています。

お申し込みについて

申込期間：5月14日(水)～6月11日(水)

- 所在地内及び近隣の大学生(18歳)以上、専門学校生、高校生
- 学生のためのアットアップワークショップ開催地ととなり Doer Tribe Hamamatsu のメンバー登録が必要となります。
- お申し込みは、下記QRコードよりお申し込みください。
- お申し込み完了から、一週間経っても承認メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。
- 定員に達し次第、申込締め切りとなります。

お申し込みはこちら



浜松市による 学生コミュニティ



Doer Tribe Hamamatsu は、浜松地域の大学生(18歳)、専門学校生、高校生を対象とした起業・アットアップワークショップ(起業家精神・知識・スキルアップ・情報イベント、アットアップワークショップ)から、日々成長を遂げることで自分自身の、仲間たちと共に考え、学び、結果をキリやアットアップの行動を促す予定です。

申し込みはこちら



お問合せ Doer Tribe Hamamatsu (ドゥア・トライブ・ハママツ) 事務局
 Co-Startup Space & Community FUSE (浜松) いたわ信用金庫 ソリューション支援部 和泉美穂(美穂) 担当
 浜松市中央区錦出町100-1 サザンティ浜松中央館 8F TEL 053-450-7130(平日9:00-17:00) E-mail info@fuse-hamamatsu.jp

奥三河の紹介 ①：のき山学校（廃校を活用した体験交流施設）



理科室だった場所を再活用してつくられたカフェ（通称：Cafe のっきい）。
 図書室（通称：のき山文庫）も併設されています。



月替わりで行われる手作りピザ体験で使用される石窯。
 石窯と炎を囲んで、和気あいあいとしたひと時を体験してみませんか？

佐久間町は東栄町の隣に位置し、昔から東栄町とは買い物や通学・通院等で人の交流が活発に行われていると言われます。

佐久間町は、隣町である奥三河（新城市・東栄町・設楽町・豊根村の総称）との歴史的・文化的なつながりが深い一方で、管轄する行政やメディアが異なるため、お互いの地域の情報があまり流通していないのが現状です。そんな状況を少しでも解消し、奥三河と北遠の文化的理解を深めるきっかけを作るため、今回から『奥三河の紹介』というコーナーを設けさせて頂きました！

今回紹介するのは、東栄町にある「のき山学校」です！

「のき山学校」とは、平成22年に閉校した小学校の跡地を活用し、地域住民と地域外の人との交流促進とともに、観光振興及び集落の活性化を図る目的で生まれ変わった、木造2階建ての施設です。

のき山学校は、主にカフェ（通称：Cafe のっきい）や図書室（通称：のき山文庫）、体験イベントやワークショップ、フリースクールなどで利用されており、石窯での手作りピザ体験（要予約）、和太鼓体験、木工体験など、ここでしか味わえない体験も月替わりで行われています！

私も何度かのき山学校のカフェにお邪魔させて頂いています。学校の教室の内装や緑に囲まれたグラウンドの景色は、眺めると非常に癒されます♪

普段味わえない体験や交流を求めて、一度足を運んでみてはいかがでしょうか？

～連絡先～

メール ▶ tky_twinklestar0429@ymobile.ne.jp

Instagram ▶ @tkygraph_429 (山いき隊アカウント)

@tky_twinklestar (星空アカウント)

Instagramのアカウントはこちらからも追加できます！

